

### 型式

ユーダブルエイチ エー ユー  
UWH-46110A2U

ユーダブルエイチ エー ユー エイチ  
UWH-46110A2U-H

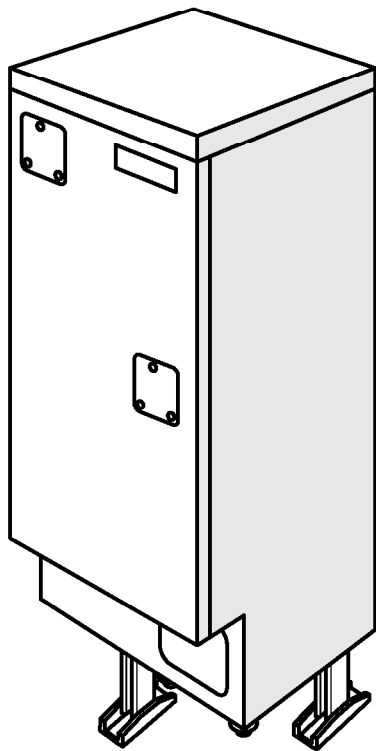
ユーダブルエイチ エー ユー ワイ  
UWH-46110A2U-Y

ユーダブルエイチ エス エー ユー  
UWH-46S110A2U

ユーダブルエイチ エス エー ユー エイチ  
UWH-46S110A2U-H

ユーダブルエイチ エー ユー  
UWH-37110A2U

ユーダブルエイチ エー ユー エイチ  
UWH-37110A2U-H



※イラストはUWH-46110A2Uです。

\*このたびはコロナ電気温水器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。

\*この商品を安全に正しくご使用していただくために、お使いになるまえにこの取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解してください。

\*保証書は必ずお受け取りください。

\*お客様ご自身では据え付けしないでください。安全や機能の確保ができません。

## もくじ

<b>1</b>	はじめに	ページ
	安全上のご注意	1~5
	各部のなまえとはたらき	6~10
	はじめてご使用になるとき	11
	早見表(よく使う機能)	12

はじめに

<b>2</b>	準備	
	時刻合わせ	13
	沸上げモードの設定	14
	貯湯量表示について	15
	沸上げ温度の設定	16

準備

<b>3</b>	給湯とおふろの使い方	
	台所・シャワーなどの給湯温度の設定	17
	湯切れしそうなとき(沸増し)	18
	お湯がたくさん必要なとき(満タン)	19
	ふろ温度の設定	20
	ふろ自動運転	21~22
	選択スイッチによるおふろの各種設定	23
	ふろ予約	24
	浴槽の湯温をあげる(追いだき)	25
	浴槽の湯温をあげる(高温さし湯)	26
	浴槽の湯温をさげる(ぬるめ)	27
	浴槽のお湯を増やす(たし湯)	28
	浴室と台所で通話する	29
	排水とふろ配管の洗浄(クリーニング)	30

給湯とおふろの使い方

<b>4</b>	その他の使い方や設定	
	情報を見る	31
	リモコンの表示を消す	32~33
	TEL登録設定	34
	オプション設定	35~36
	電力契約の確認・設定	37

その他の使い方や設定

<b>5</b>	このようなときは	
	冬期の凍結予防について	38
	停電したときや	
	断水・水道工事がおこなわれるとき	39
	数日間お湯を使用しないとき(沸上休止設定)	40
	長期間お湯を使用しないとき	41~42
	非常用取水栓の使い方	43
	定期点検(有料)	44
	お手入れと日常点検	45~46
	故障かなと思ったとき	47~49
	事業者様へのご案内	50~52
	仕様	53
	保証とアフターサービス	54
	お客様ご相談窓口一覧表	裏表紙

このようなときは

この温水器は、申請によって通電制御型として電気料金の割引が適用されます。適用を受けるため、必ず、据付工事店(販売店)または最寄りの電力会社にご相談の上、申請をおこなってください。(買い換えなどで機種変更した場合でも、電力会社へ申請が必要です。)

# 非常用取水栓の使い方

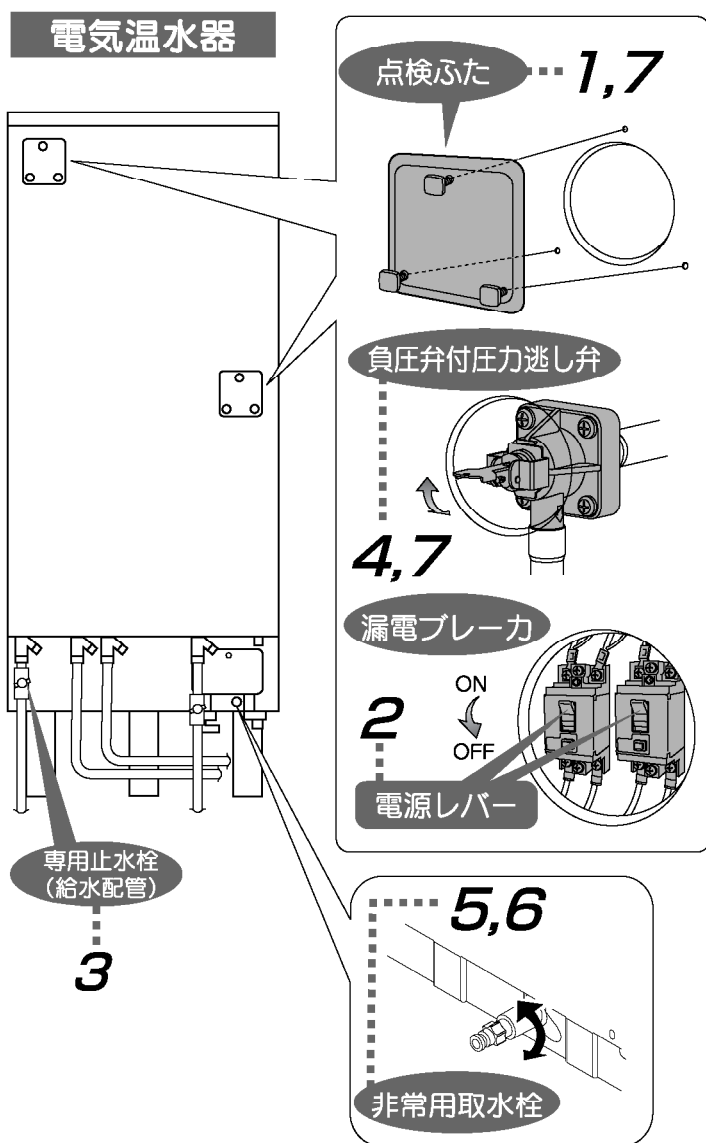
○万一の地震などの災害時は、電気温水器内のお湯（水）を生活用水として利用できます。

## 警告

- 取水時はお湯に手を触れない。
- 電気温水器の内部配管および凍結防止ヒータには手を触れない。  
やけどをすることがあります。

## 注意

- そのまま飲用に用いない。  
長期間のご使用により、電気温水器内に水アカがたまったり、配管材料の劣化により、水質が変わることがあります。



準備するもの  
容器（ポリタンク、バケツなど）

1. 電気温水器の点検ふた（2箇所）を取りはずします。
2. 電気温水器の漏電ブレーカの電源レバーを「OFF」にします。
3. 専用止水栓（給水配管）を閉じます。
4. 電気温水器の負圧弁付圧力逃し弁のレバーをあげます。  
●負圧弁付圧力逃し弁のレバーをあげると排水口からあついお湯がでることがあります。レバーをあげるときは十分注意してください。
5. 非常用取水栓を開き、容器に受けます。
6. 取水が終わったら、非常用取水栓を閉じます。
7. 負圧弁付圧力逃し弁のレバーを下げ、点検ふた（2箇所）を元どおり取り付けます。

## お願い

- 再びご使用になるときは「はじめてご使用になるとき」（→11ページ）の手順の準備作業をおこなってください。

# はじめてご使用になるとき

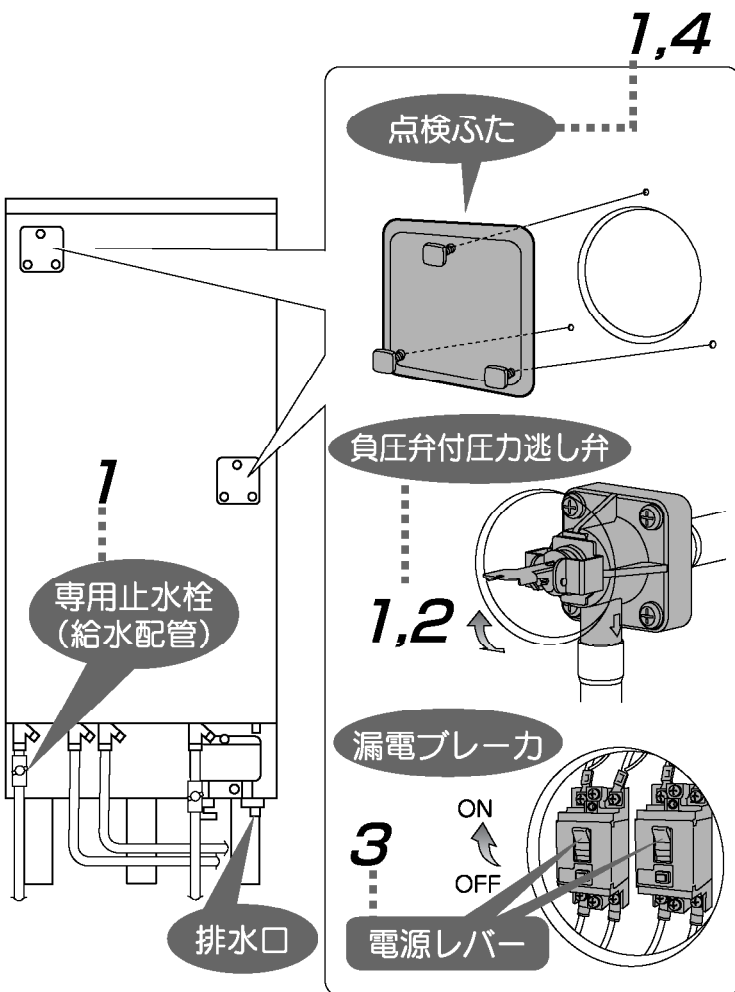
○電気温水器を満水にし、電源を入れます。

## ⚠警告

- ぬれた手で漏電ブレーカを操作しない。レバー以外には手を触れない。  
感電の恐れがあります。

## ⚠注意

- 電気温水器を満水にしてから電源を入れる。  
満水にしないで電源を入れると故障の原因になります。
- 電気温水器の点検ふたは閉じる。  
開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。



1. 電気温水器の点検ふた（2箇所）をはずし、負圧弁付圧力逃し弁のレバーを上げ、専用止水栓（給水配管）を開きます。  
●電気温水器に水を入れます。
2. 電気温水器が満水になったら、負圧弁付圧力逃し弁のレバーを戻します。  
●排水口から水がでてきたら満水です。  
●満水までの目安は約30分です。  
●給湯配管内の空気を抜くために、蛇口（湯水混合栓）のお湯側を開きます（1箇所）。空気が抜けたら、蛇口を閉じてください。（参考図参照）
3. 200V電源ブレーカを「入」にし、漏電ブレーカの電源レバーを「入」にします。
4. 電気温水器の点検ふた（2箇所）を元どおり取り付けます。
5. 台所リモコンで時刻合わせをします。  
●「時刻を合わせてください」と音声と表示でお知らせします。  
●時と分で現在時刻を合わせます。  
●を押します。「設定されました」と音声と表示でお知らせします。  
●時刻は12時間表示です。  
昼の12時は「PM12:00」を夜の12時は「AM12:00」を表示します。

### 〈参考図〉

給湯配管の空気を抜くために、蛇口（湯水混合栓）のお湯側を開く（1箇所）  
操作の方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。



（空気が抜けたら蛇口を閉じてください。）